

関係各位

会社名 日本リスク・データ・バンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 大久保 豊
所在地 東京都港区芝公園一丁目8番21号

「RDB企業デフォルト率」の一般公表について

日本リスク・データ・バンク株式会社（RDB、以下弊社）では、国内の銀行の貸出先におけるデフォルト（債務不履行）先の発生率を独自に集計した「RDB企業デフォルト率」について、本日（2009年1月19日）15時より、弊社HP（<http://www.riskdatabank.co.jp/>）にて一般公表を開始します。

「RDB企業デフォルト率」（商標登録出願中）とは、弊社が国内の銀行から収集している貸出先のデータをもとに、銀行貸出先におけるデフォルト事象の発生実績を、直近1年間の発生率として算出した全く新しい経済指標であります。昨年6月より会員銀行向けのサービスとして情報発信を行っていましたが、このたび、この情報の一部について一般に公表することとし、今後は月次での公表値の更新を行っていく予定であります。

今回の公表の対象となるのは、2001年3月以降の国内企業全体、及び業種別に集計した数値であり、直近2008年10月の値は全体で3.10%と、2001年3月以降の過去最高の水準を更新しております。今後は月末日（休日の場合は翌営業日）ごとに、月次の数値を更新していく予定です。

昨今、国内景気の深刻な悪化が取り沙汰される中、この国内企業のデフォルト動向にかかる新たな指標については、とりわけ中小企業の経営を取り巻く環境をタイムリーに伝える「マクロ経済指標」として、経済分析、景気判断などに非常に有効な情報になるものと考えられます。また、デフォルト事象にかかる単なる数量情報ではなく、「率」としての情報であることから、銀行貸出における信用コスト、とりわけ「貸し倒れ」にかかる全く新しいベンチマーク情報としての側面も有しており、従来、市場金利の動向を中心に議論されることの多かった各種の貸出金利の議論に対しても、より多面的な検証材料を提供できるものと期待しております。

本指標の具体的な数値や、詳細な算出定義等につきましては、弊社HP（<http://www.riskdatabank.co.jp/>）をご参照ください。

お問い合わせ先

日本リスク・データ・バンク株式会社

本件詳細に関するご連絡先： 村上 (rdbrdr@riskdatabank.co.jp)

弊社広報に関するご連絡先： 池 (jimukyoku@riskdatabank.co.jp)

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目8番21号 芝公園リッジビル9階

TEL. 03-5425-2331 FAX. 03-5425-2332 <http://www.riskdatabank.co.jp/>

以上

日本リスク・データ・バンク株式会社（RDB）について

四大金融グループ及び地方銀行を中心とした全国の60以上の銀行・金融機関が参加する、貸出先企業の信用状態や財務情報を共有するデータベースコンソーシアム。2000年4月の設立以来、約55万先の国内企業に関する財務情報を集積し、参加金融機関に情報還元している。統計的、定量的な手法に基づく信用リスク管理の高度化を目的とした匿名のデータベースであり、各種信用調査会社と異なり具体的な企業名・所在地等、企業を特定できる情報は有していない。